

## 犬育てワンポイントアドバイス <オヤツ編>

かわいい我が子には無条件でオヤツをあげたくなっちゃいますね～？

でもそれって、とってももったいない事なんです。ちょっといい関係を作るために、わんちゃんから保護者のみなさんへ注目するように育てると、いろいろな問題行動の抑制にもつながり、素敵な関係を築くことができます！

### ★アイコンタクト

名前を呼んで目が合ったらオヤツを1粒あげてみましょう！うまく視線が合わない時は人が立った状態で、おやつを自分のあごの下あたりに持つてくると自然と視線が合いますよ。(慣れないうちは静かな室内でやってみてね！)  
ご愛犬の名前を呼んで目があったら、にっこり笑っておやつを一粒あげてみましょう！

【名前を呼ばれる→人と視線を合わせる→オヤツがもらえた】という一連の流れが習慣になり、アイコンタクトが上手にできるようになると、ご愛犬との関係が少しずつ良い方向へ変化していきます！1日に30回以上やってみて！毎日欠かさず続けていくと、いい事が起こるかも！？

室内でできるようになったら、お散歩の間に20回！そしてお家で10回！

アイコンタクトはトレーニングの第一歩です。

## 犬育てワンポイントアドバイス <遊び編>

みなさんのご愛犬とどんな遊びをしていますか？ボール投げ？ひっぱりっこ？「私とは遊ばないけど、ドッグランで他の犬とよく遊んでいます」という方がたまにいらっしゃいます。他の犬と遊ぶことは悪い事ではないし、たくさん運動できれば犬の健康にもつながりますよね。でもちょっと待って！他の犬とは遊ぶのに、飼い主さんとは遊ばないって……もしかしたら、飼い主さんよりも「よその犬」が魅力的になっちゃっていませんか？保護者のみなさんは「よその犬」よりも魅力的な存在であってほしいと思います。もし、保護者の皆さんがよその犬より魅力的な存在でいてくれたら、ご愛犬は今よりもっとコミュニケーションが取れて、よりよい関係になれるのではないかしら？ 人との遊びがうまくできない子もちょっとしたコツをつかめると、それなりに遊んでくれるようになります。根気よく、どんなことが好きなのかを探っていく過程で、そのコの意外な特技を発見することも有ると思います。食べるのが好きなコなら、小さいポーチに美味しいおやつを入れてそれに紐をつけて、床の上をそっと引きづって動かしてみましよう。もしかしたら追いかけてきませんか？タオルやハンカチにおやつを隠して、動かしてみたらそれに夢中になりませんか？工夫して、犬を楽しませてあげることから遊びの第一歩が始まります。どうぞ犬から見て「都合の良い飼い主」ではなく、「魅力的な飼い主」でいてくださいね！

Dog Culture WISH

## 犬育てワンポイントアドバイス <呼び戻し編>

「うちのコは呼んでも来ない」「呼ぶと逃げる」というお悩み事よく相談を受けます。犬が呼んでも来ないいくつかの理由…

- ・呼ばれて行ったら爪切りやお風呂、嫌いな事をされた
- ・普段から犬を追いかけて遊んでいる（犬が逃げる習慣がついている）
- ・きちんとした呼び戻しのコマンドが決まっていない
- ・保護者と犬の関係ができていない

様々な理由はあるけど、練習をしなければ、できなくて当然。呼び戻しをするための練習をしましょう。まずは部屋の中でリードを付けて、「オイデ」「コイ」「カム」等一定のコマンドをかけながら数歩下がって、犬を呼び寄せます。正面で座らせてからおやつをあげましょう。1回に5～10回くらい同じことを繰り返してください。一日何回か同じことを繰り返し、できるようになったら、リードなしで同じように呼び戻しの練習をします。来ないからと犬を叱ったり、大きな声で脅かしたりしないでください。難しかったらしゃがんで呼んでみてください。できるようになったら、お散歩中に急に保護者様は後ろに下がり、呼び戻しをしてください。リードがついていれば、失敗することはありませんので安心してできますね。1回のお散歩で20回やってください。できるようになったら、公園等でロングリードを付けて練習してね。呼び戻しはワンちゃんの命を守る大切な練習！ Dog Culture WISH

## 犬育てワンポイントアドバイス <反抗期編>

犬の反抗期って知っていますか？ 個体差はありますが、7～8か月が第一反抗期、1歳半～2歳ごろが第2反抗期、4歳前後が第3反抗期なんです。

女の子より男の子に顕著に表われる傾向にあります。反抗期あたりから「嫌いな犬」「吠え」「頑固さや自己主張」がでてくると、他の犬や人に吠えたり、動くものを追いかけたり、嫌のことをされそうになると唸ってみたり、反抗的な態度を取る場合があります。又、今まで素直であったのに、言われたことを無視したり、コマンドに従わなかったりということもよくあります。人と同じで、まったく反抗期がない犬もいますが、よく観察していると何らかの変化に気づく飼い主さんが多いです。

犬育ては「根気」「忍耐」「一貫性」です。何か問題が出てきたときに「そのうち解決するんじゃない？」と放っておくのはNGです。是非、どうしたら問題が大きくなるかをしっかりと考えて、トレーニングを重ねてください。問題行動を改善するために、しっかりとご愛犬と向き合い、その後の暮らしが犬にとっても人にとっても穏やかに楽しいものであるように、練習しましょう！ 人間の子どもたちが塾に通ったり、習い事をしたりする感覚で、是非トレーニングを受けてみてください！ ワンちゃんとの関係がどんどんよくなっていくのが実感できます！ もちろん、問題行動のないご愛犬もお待ちしています！ トレーニングって楽しいですよ♡ + Dog Culture WISH